

FLORE21 ホットニュース

会長 小池潔のあれこれコラム

「月曜日から仕事に戻ります」

昨年と同じ時期に再びコロナに怒られました。

今回は数人の方を道ずれにし大変なことをしてしまいました。自分の不手際がすべてで、何人もの方に苦痛な日々をさせました。これからは出来ることがあれば少しずつ返せればと思っています。

昨日、二回目のPCR検査で「陰性」との検査結果が届きました。4回目の接種予定が8月25日だったのですが、私の体に既に抗体ができていて、2か月ぐらい先でないと接種できないと言われました。

仕事に29日から出勤するとなると、12日間休んだこととなります。昨年はもう4日か5日長く入院しました。39歳から始めたこの仕事ですが、昨年のコロナで入院するまで、病気で休んだことがありませんでした。これもあれも76歳という年が邪魔しています。

1週間できなかった散歩を、今日から始めました。今日はいつも行かない70段も登り国分寺上にまで登りました。その疎水にはカワニナがたくさんいました。これだけ沢山のカワニナは珍しいです。カワニナはホタルが大好きな虫です。50年前にホタルがたくさんいるときにはたくさんのカワニナが川にいたことが思い出されます。

多くの人に迷惑をかけました。

月曜日から出社です。

年を考えながら頑張ります。

OFLOの部屋

8月より葛西店から大田店に異動しました驚見です。
よろしくお願ひ致します。
今回は、自宅の近くにある**板橋区立熱帯植物館**に小学生の社会見学振りに行って来ました。



東南アジアの熱帯雨林を再現しており、植物だけでなく始めは水族館から出迎えてくれます。

熱帯や地球環境をテーマに様々な企画展示やイベントを行っており、今回は「**熱帯の昆虫と食虫植物**」のイベントをやっておりました。

「オクナカーキー」

黒く熟した実がミッキーマウスの耳に見えることから「**ミッキーマウスの木**」と呼ばれるそうです。

色鮮やかな見た目と隠れミッキーのような見た目にとっても癒されます。



「チュウキンレン」

ずっしりと構えた見た目と黄金色の花にとっても迫力を感じ、目を惹かれました。中国に分布しており中国では「**地湧金蓮**」と書きます。

見た目もですが、名前からも存在感を感じます。

「ミスレンブ」

コマのような形をした光沢のある赤い果実がなります。

果実は名前の通り水分を多く含み、味は梨のような食感で、東南アジアでは水分補給として食べることがあるみたいです。

美味しそうな見た目もしており、一度は食べてみたいなと思いました。



「メディニラスペキオサ」

ピンクの花びらに紫色のおしべがある小さな花を多数つけます。

花の色や形が珊瑚に似ていることから「サンゴノボタン」とも呼ばれます。

房状の果実は淡い紫色～黒紫色に変化します。

綺麗な見た目と目線の高さ位になっていて、同じ館内でも全く違う雰囲気をお見せすることができました。

初見のものが多く探検している気持ちで館内を回れて楽しくもとても勉強になりました。植物だけでなく、魚と昆虫も観察でき 入館料大人 260円 小中学生 130円と気軽に立ち寄れる価格帯ですので近くに来た際は、立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

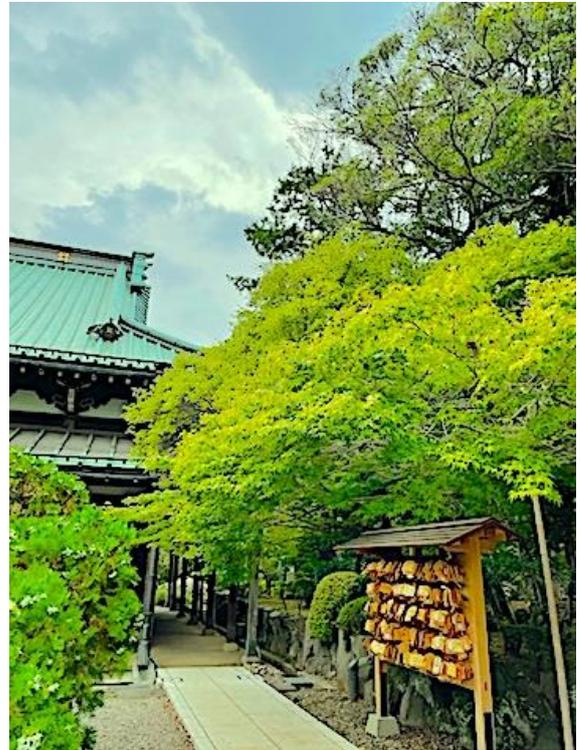
大田店 鷺見

世田谷店おすすめ

花と緑を訪ねて豪徳寺に行ってみました



歴史ある名所旧跡である「豪徳寺」へ行きました。



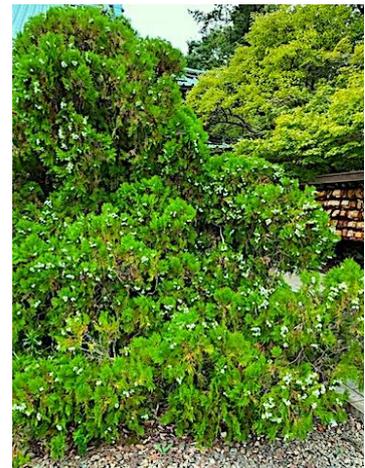
豪徳寺松福庵は**招福庵**とも呼ばれ、側には多数の招き猫が奉納されて名所となっています。

境内に咲いていた花木です





今年の夏は特に陽射しが強い様で、「影が出来る様に柵を立てた」と、境内を造園整備されてる方が仰っていました。



最近、雑誌やテレビなどで、よく紹介されることが多い豪徳寺が、人気スポットとなっている様です。

まだまだ残暑は続きますが、もう既に紅葉がはじまっていく感じでしたので、今後も色の移り変わりを拝見しに行こうと思います。

世田谷店 松尾

仕入れの素★葛西店

新潟県・津南に行ってきました

日本最高峰のユリの産地 ブランド名は【雪美人】

出荷数年間120万本

日本最高峰の秘密は、生産者さんの努力と研究による技術向上はもちろんですが津南の河岸段丘の地形が品質向上や長期スパンでの出荷が可能となって全国に流通しています

まずは試験圃場に行ってみました。



試験栽培を行い、生育状況を観察し新しく植える品種を見極めるところです

花がキレイなだけではダメです。現在約270品種育成中ですが、実際に育てられるのは1・2品種とのこと（厳しい）

圃場の中で気になった品種をいくつか紹介



スカイマスター
近頃話題の無花粉タイプ



クリオネ
色合い鮮やか花卉肉厚



ニンフ
香りの妖精



ビッグスマイル
温故知新 鬼ユリチック



ボンバスティック
深い赤 黒赤



ファンタジスタ
咲き方が蓮の花のよう



シャルドネ



フェビエンヌ

試験圃場内は八重咲品種が多く目に留まりました。

八重咲は暑さと光を好むので夏のこの時期にピッタリですね。



そして津南の誇る 秘密兵器

【雪室】 です



雪の冷気で作った冷蔵庫です。津南に冷房機は不要です。
雪は徐々に解けていきますが、秋まで使え完全に溶けきることはないですが、
今年の暑さはすべてを解かし来る勢いだそうです

今日の外気は27℃、集荷場内は12～13℃、雪室内は約5℃
雪室の最大の利点は 適度な湿度を保てることです。

この湿度の中で球根を
貯蔵します

球根の目が乾くことなく
保管できます





通常はオランダから輸入する球根を植え付けますが津南では1年間かけて育成します

左手が輸入時のまま、右が育成球根です

育成を行うことでユリの多輪付きを防いでいます

球根の養成畑

数量ナント
30万球！



津南では草花も作られています



アガパンサス



アストラランチャ



芍薬 かぐやひめ



ナルコユリ



イヌラ



←ブランド名はすべて【雪美人】



←キャベツ

ユリとは別の雪室でキャベツと一緒に保管。出荷を待ちます



